

夢あわせ

2023

11

Vol.376

JA Matsumoto Highland

特集1

「物流の2024年問題」間近にせまる!!

特集2

令和5年度10月支所別総代会の開催結果



SNSで旬な情報を発信しています

HP



Instagram



You Tube



JA松本ハイランド

農業夢追人 生坂・上生坂

合同会社ぶどう・べるじぇ 代表社員園主 中村 和博さん

次世代の未来が広がるようになる

家族での散歩



Profile

妻の忍さんと従業員とともに、シャインマスカットなどぶどう12品種を280アール栽培し、多くを当JAに出荷。今後、花き300アールの栽培を予定し準備をすすめている。収穫後に足つぼマッサージに行くのを楽しみにしている。



一つひとつ心を込めて梱包する

「子どもたちの世代が成人したり子育てするひとの日本を想像したときに、都心に経済や人口が集中している状況に違和感を覚えました。『地方移住』という選択肢が普通に選べるようになつてほしい。そのためには、一ターン就農して生計を立てていけるというモデルをつくり、その認知を広めたい」と考えるようにになりました」と話す中村さん。生坂村へ移住し、ぶどう農家として歩み始めて13年目をむかえます。

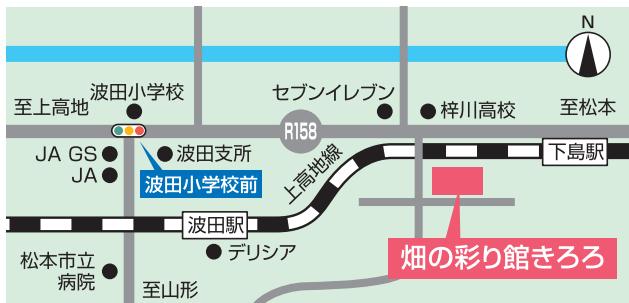
3年前には合同会社ぶどう・べるじぇを設立。法人化の後押しとなったのは、「ぶどうを闘病している友人に贈りたい」という方との出会いでした。「わたしたちにとっては一万個つくったうちの一つでも、その方に贈りたい」という想いを胸に、自分たちで明確にめざすことを決意。自身と従業員とが働くうえで明確にめざすべきビジョンを常に共有し、それぞれがより責任感をもち、作業を効率化するべく日々改善に取り組んでいます。

常に農業の未来を考え、後継者育成にも積極的に取り組む中村さん。「ぶどう栽培の学びを深めていくためには時間がかかるので、通年雇用して長期間安心して働ける環境を整えることは非常に重要です。そのため、ぶどう栽培の手が空く冬季に施設花きに取り組もうと準備をすすめています。花きを栽培することは妻の長年の希望でもあつたんですけど」とほほえみます。

「就農前に思い描いていた目標まではほど遠いけれど、いつか『これだけやつたんだ』と胸を張れるように、日々努力を重ねていきたい」と話す、今日も仕事に励みます。

おいしい発見!

旬の味覚が勢ぞろい!



〒390-1401 松本市波田10331-1



11月に入り、店頭には新米のコシヒカリをはじめ、種類豊富なりんごや
鍋物には必須のはくさい、ネギのほか、漬物商材、大人気のお肉など地元
の旬の農産物が所せましとなづびます。粘りが特長のナガイモもいよいよ
登場!
贈答用サンふじやナガイモの地方発送も承っています。
ぜひ、旬の味覚を探してお越しください。
みなさんのご来店お待ちしております。

ファーマーズガーデンやまがた	☎98-5231 8:00~17:00	月曜定休
あかしな	☎62-1230 8:00~17:00	
うちだ	☎88-3012 8:00~17:00	
やまべ	☎32-3644 8:30~17:00	
畠の彩り館きろろ	☎92-6003 9:00~18:00	月曜定休
新鮮市場ききょう	☎52-1965 8:30~17:30	



JA松本ハイランド助けあいネットワーク 夢あわせの会 会員募集!

地域のためにいっしょに活動しませんか?

手助けが必要な方 利用会員

概ね65歳以上で身の回りのことに手助けを必要とする方。
入会金1,000円／年会費1,000円
(なお協力会員または賛助会員から利用会員に変更された方は入会金1000円が免除されます)

有償サービスを利用できます※組合員価格あり

身体介護(食事・入浴・通院介助など)
家事援助(炊事・掃除・洗濯・買い物代行など)

手助け(資金援助)をする方 賛助会員

ボランティア活動はできないけれど、活動資金の援助ができる方。
年会費1口1,000円(何口でも可)



手助け(活動)をする方 協力会員

心身ともに健康であり、会の活動趣旨に賛同し活動できる方。
年会費1,000円
仲間と楽しく福祉活動



地域に寄り添い
16支部・6グループで
活動中!



お問い合わせ
合

J.A. Matsumoto Highland Mutual Assistance Network 'Dream Awasase no Kai'
(Office: Cultural Propaganda Department) ☎26-2301

※会員種類はいつでも変更できます

「物流の2024年問題」間近にせまる!!

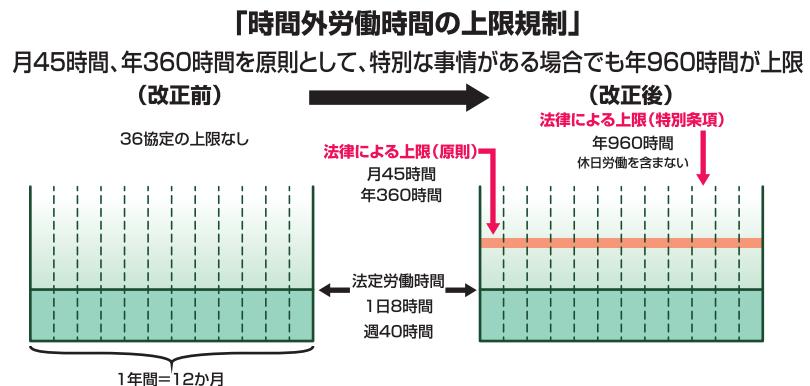
日本の産業界を大きく揺るがす危機的状況として、警鐘が鳴らされている「物流の2024年問題」ですが、この規制のはじまりまで半年を切りました。

こうしたなか、物流の現場はどのような状況に置かれているか、農業への影響や解決にむけた取り組みについてお伝えしていきます。

そもそも「2024年問題」ってなに?

働き方関連法により2024年4月から始まる、物流業界に生じるさまざまな問題のことを言います。(改正される「働き方関連法」が問題ではなく、この施行によって生じる物流問題を指している言葉です)

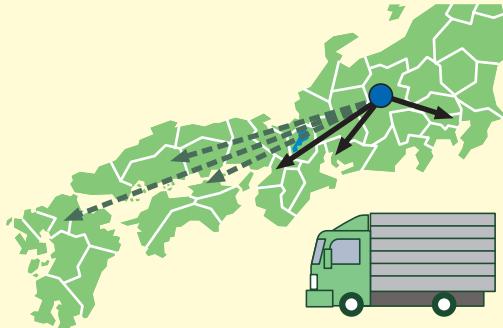
特に、トラックドライバーにも時間外労働の上限規制が適用されることが、大きな要因と言われています。



農産物販売への影響は?

①遠隔地への輸送が制限される

時間外労働時間の上限規制により、1日あたりの拘束時間が減少することから、1回の移動距離が制限されます。このため、阪神や中国、四国、九州などの遠隔地については輸送が厳しくなることが想定されます。



②輸送できる市場数が制限される

現状は1台のトラックに複数市場の荷物を積み込んで、3~4カ所の市場へ降ろしています。しかし、拘束時間による制限から、1カ所降ろしを原則として、多くても2カ所降ろしが限界となる見込みです。確保できるトラック数には限りがあるため、結果として輸送できる市場数は少なくなり、たとえ遠隔地でなくとも、輸送が難しくなるケースが発生します。



③輸送運賃の値上げに繋がる

時間外労働の割増賃金も増加することから、輸送会社における人件費は増加します。このため、輸送運賃の値上げにも繋がることが懸念されます。

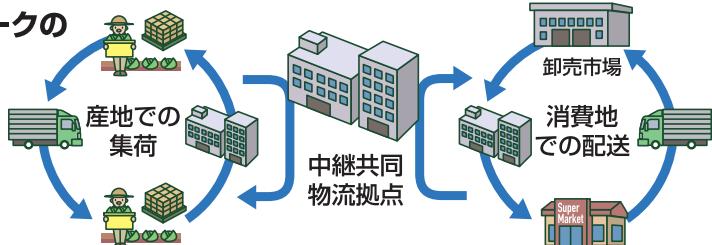
2024年問題の課題解決には、輸送業者やJAなどの荷主、行政などの関係者が一体となり、取り組んでいくことが必要です。



運送業界での取り組み

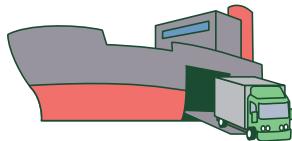
①物流拠点の機能強化や物流ネットワークの形成支援

農産品などの流通網の強化(中継輸送等の推進)



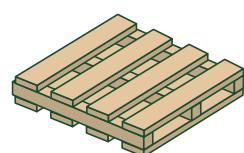
②モーダルシフトの活用

出発地から目的地までトラックのみで行われている貨物輸送を、一部、鉄道や船舶の利用へ転換することで幹線移動とドライバーの休息を同時にいます。



③標準仕様のパレット導入

現状、パレットを使わないバラ積みや産地などが所有する規格がそれぞれ違うパレットを使用しており、規格や仕様などの標準化や運用ルールを決めることで効率化をめざします。



課題解決へむけたJAの取り組み

①販売方針を基本とした市場集約

効率的な輸送を行うため、現在、1市場ごとの出荷数量を増やして、トラック1台あたりの荷降ろし箇所を少なくする方法を検討しています。このためには、販売方針として、品目ごとの販売特性を生かし、現在取引している市場を整理して重点市場の出荷数量を確保する必要があります。特に市場整理については慎重にすすめています。

②早朝出荷の検討

現状は、午前中に出荷された荷物を午後から荷積みし、順次出荷を行っています。しかし、この時間で出荷を行うと、市場到着時間が他産地と重なるために、荷降ろしまでの待機時間が長くなってしまいます。そこで前日出荷された荷物を1日冷蔵庫で保管し、早朝出荷試験を行うほか、部門を越えて既存保冷施設を有効活用することも検討しています。

③DX(デジタルトランスフォーメーション)化

DX化にむけて、全農長野青果物販売管理システム(仮称)の開発・導入へむけて検討をすすめています。出荷～販売～輸送まで一貫してシステム化することで、業務改革を図り、効率輸送に努めます。

出荷予約

システムにより生産者から直接、「翌日分」や「1週間分」の出荷予約をしていただくことで、今まで指導・販売担当者や輸送会社が経験則や勘で組み立てていた出荷計画を、よりスピーディかつ高い精度で取りまとめることができます。この情報を活用しながら、いち早く配車を行い、トラック確保につなげていきます。

出荷数量集計・分荷

システム化により出荷数量集計や分荷時間を短縮することで、トラックの産地出発時間を早めます。

配車計画・指示

販売担当者の分荷計画を「見える化」し、輸送会社と共有することで、効率的な輸送を行います。

令和5年10月、物流の革新に関する関係閣僚会議が開催され、物流の効率化や荷主・消費者の行動変容・商慣行の見直しを柱とした物流革新緊急パッケージが決定されました。各種施策をもとに輸送課題にむけた検討を全農や取引先などと連携してすすめています。

記載内容は2023年10月時点のものです。現在の情報と異なる可能性があります。

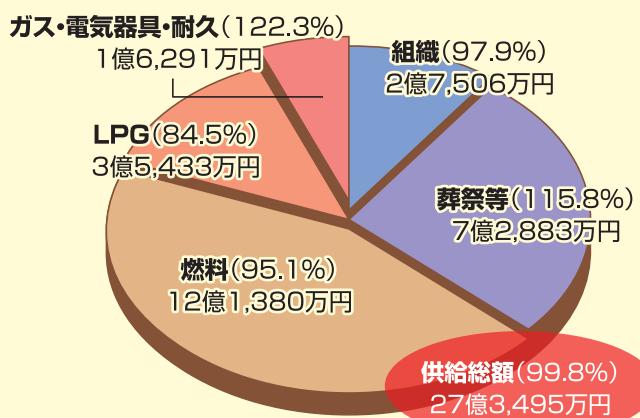
令和5年度10月支所別総代会の開催結果

上半期の事業報告および下半期対策の検討を目的として10月10日から17日にかけて、支所別総代会を各支所22会場で開き、523人が出席。令和5年度上半期の事業報告や下半期対策について説明、意見交換を行いました。ここではいただいた主なご意見・ご質問・ご要望への回答を掲載します。

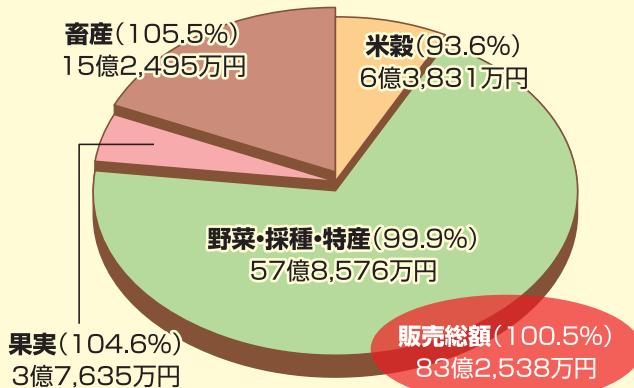
上半期の主な事業実績(令和5年8月末)

※千円未満切捨、()内は前年比。

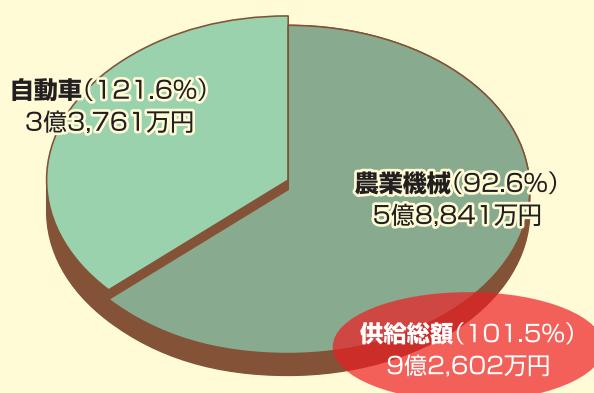
■生活購買の利用状況



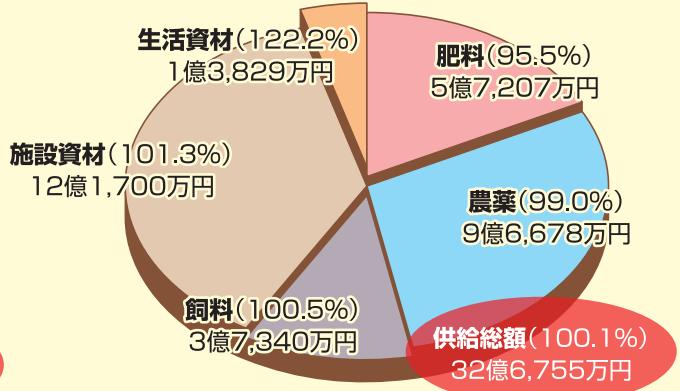
■農畜産物の販売状況



■農業機械・自動車の利用状況



■生産資材の利用状況



■お預かり資産の状況



■共済契約の状況



支所別総代会でのご意見・ご質問・ご要望に対する回答

農業部

内容 令和5年産米の検査結果における、コシヒカリ1等マルBの数量が例年より多い原因と、令和5年産米の高温乾燥時の水管理などの指導の経過について(ご質問)



回答 高温と乾燥により、令和5年産米は県下全域で、出穂期から刈取りまでの白未熟粒・胴割米・充実不足による細身の発生などの品質低下を招く要因となりました。当JA管内の1等米比率は、例年並みの実績を確保できたものの、Aランク品(整粒歩合75%以上)比率は低下し、Bランク品(整粒70%以上)の比率が高くなる結果となりました。また、生産者のみなさまに、高温、乾燥による品質低下対策として灌水の徹底を現地指導会、支所だよりなどで周知してまいりましたが、さらなる指導の徹底を図るよう取り組んでまいります。



内容 ライスセンターの状況について
(ご質問)



回答 各ライスセンターの老朽化が課題となっています。施設整備にあたり多額の改修費用が必要となります。また、将来の稻作面積を推測すると、既存施設の稼働率は低下する傾向にあり、将来にわたり安定した米生産を継続するためにも施設集約による広域利用体制を構築する必要があります。再編整備案の内容がまとまり次第、稻作関係組織、農家組合組織などを通して情報を周知し、地域のみなさまの合意が得られるよう取り組んでまいります。



内容 米の消費拡大や自給率向上対策にむけた農政運動の強化について
(ご要望)



回答 米の販売情勢は、消費減少と過剰作付による米余りの状況のため厳しい状況がつづいています。JAでは米の需給調整と有利販売、また、米の消費拡大運動により、米価格の維持向上を図っています。政府は来年の通常国会で「食料・農業・農村基本法」の見直しを25年ぶりに行うにあたり、平時からの「食料安全保障の強化」を基本法の目的として明確に位置づける検討が行われております。米はわが国の食料自給率を支える食料安全保障の要であり生産と利用拡大への取り組みが本来の姿と考えます。健康志向や消費スタイルの多様化にあわせた、消費拡大にむけた取り組み、米を含む国産農畜産物の利用拡大などさらなる米の消費拡大が図られるようJAグループとして農政運動に取り組んでまいります。



金融部

内容 政府方針における貯蓄から投資への移行を踏まえた、新NISAや投資信託などのJAの取り組み状況について(ご質問)



回答 令和5年1月27日に掲げました「組合員・利用者の皆さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づき、資産形成・資産運用ニーズに合った金融商品の提案を行っております。(令和5年上期個別相談81件)今後、新NISA制度を利用した資産形成・資産運用のご相談にも積極的に取り組んでまいります。



総務企画部

内容 支所機能の見直し状況について
(ご質問)



回答 支所機能の見直しは、事業量、施設の老朽化、立地場所、人員配置の適正化など、総合的な判断が必要であり、業務の効率化をすすめ、機能面・利便性の向上にむけて、組合員のみなさまの声をお聴きし、検討状況については機会を設けながら説明いたします。



内容 組合員の相談対応の充実について(ご要望)



回答 営農指導や金融共済渉外活動など、各事業活動において、専門的知識を活かした相談対応を、これからも行ってまいります。





白ネギを掘り取る本木専門部長

白ネギの出荷が最盛期をむかえています。今年は日差しが強く雨も少なかつたが、酷暑を耐え抜き、出荷を迎える。9月20日には山形村のほ場で、野菜部会ネギ専門部の本木倫吉専門部長が白ネギの掘り取り作業を行いました。今年度は230戸の生産者が73万ケースを出荷し、売上高は11億円を計画しています。

白ネギが旬に



出荷規格を念入りに確認

花き部会共選部は10月11日、ユーカリの出荷日揃会を開きました。ブライダルやクリスマス需要のほか、近年お家時間の増加によって生け花を飾る世帯が増えたことから、全国的に需要が増えています。今年から兼業農家としてユーカリの栽培を始めた野寺章仁さんは「はじめて収穫したユーカリを消費者のみなさんに届けたい」と意気込みました。

さわやかな香りをお届け

松本洋菜のセルリーなら間違いないと思つてもうれるよう、市場のみなさんにお品質なセルリーを届けていこう」と呼びかけました。



見本を見ながら出荷規格を確認する部員

根菜部会ナガイモ専門部は10月12日、収穫期が近づくナガイモの試し掘りを行いました。生産者3人のほ場で掘り取りを行い、生育状況を確認。今年は猛暑で生育が心配されましたが、例年通り高品質に仕上がっています。

滝澤広志部会長は「生産者の徹底した管理によって高品質に仕上がっている。松本洋菜のセルリーなら間違いないと思つてもうれるよう、市場のみなさんにお品質なセルリーを届けていこう」と呼びかけました。



完成したナガイモの模刻を受け取った



生育状況を確認するJA職員

さらに信頼される産地へ

高品質なナガイモをこれからも

当JAとJAあづみの生産者で組織する松本洋菜部会は10月17日、秋作セルリーの出荷日揃会をグリンパルで開催。

滝澤広志部会長は「生産者の徹底した管理によって高品質に仕上がっている。

松本洋菜のセルリーなら間違いないと思つてもうれるよう、市場のみなさんにお品質なセルリーを届けていこう」と呼びかけました。

根菜部会ナガイモ専門部は10月12日、収穫期が近づくナガイモの試し掘りを行いました。生産者3人のほ場で掘り取りを行い、生育状況を確認。今年は猛暑で生育が心配されましたが、例年通り高品質に仕上がっています。

滝澤広志部会長は「生産者の徹底した管理によって高品質に仕上がっている。松本洋菜のセルリーなら間違いないと思つてもうれるよう、市場のみなさんにお品質なセルリーを届けていこう」と呼びかけました。

長野米の魅力伝える

9月27日、関東圏でスーパーマーケットを展開する株ヤオコーの売り場責任者と米卸のヤマタネの営業担当者ら27人を招き、島内地区の水田で稻刈り体験を行いました。5月中旬には同社員らが手植被での田植えを体験。稻刈りも手刈りで実施しました。収穫後は炊きたての新米ときのこ汁をふるまい、参加者全員で味わいました。



協力しながら稻刈りをすすめた

10月14日から23日までの10日間、松本市立博物館で開催された「まつもと博覧会」で地元産花きを使つたフラワーアレンジメント作品を展示しました。博覧会の開催を祝うとともに高品質な「松本ハイランドフラワー」をより多くの人に知つてもううため企画。会場では足を止めてスマートフォンで写真を撮る来館者も多かったです。

写真を撮る来館者

当JAでは、事業継続計画（BCP）の「社会的な重要業務」として災害時のライフライン確保を基本方針として定め、災害時を想定した訓練を毎年行っています。10月11日、麻績スタンドで震度6強の地震の発生を想定した災害時対応訓練を実施。管内のスタンダードタップら26人が参加し、初動対応から営業再開までの一連の流れを確認しました。



災害時を想定した訓練に取り組んだ

松本ハイランドフラワーをPR

写真を撮る来館者

地域のライフラインを担う

当JAでは、事業継続計画（BCP）の「社会的な重要業務」として災害時のライフライン確保を基本方針として定め、災害時を想定した訓練を毎年行っています。

10月11日、麻績スタンドで震度6強の地震の発生を想定した災害時対応訓練を実施。管内のスタンダードタップら26人が参加し、初動対応から営業再開までの一連の流れを確認しました。



試験結果を検討する研究部員

人形供養祭

当JAと長野エーコープサプライは10月9日、「JA虹のホール芳川」で人形供養祭を開きました。役目を終えた人形などの供養と別れの場を提供するとともに、組合員や近郊の地域住民にホールを身近に感じてもらおうと計画。来場者は大切な時間をともに過ごし、思い出の詰まった人形に感謝の思いを込めながら見送りました。



人形と最後のお別れを惜しんだ

産地を守る取り組みを

すいか部会研究部は田まぐるしく変化する気候変動をふまえ、より産地に適した品種の探求

や生産コスト低減技術の検討に取り組んでいます。

ます。

10月6日、JA中信会館で「令和5年度すいか部会研究部試験成績検討会」を開き、試験品種と従来品種の栽培管理のしやすさや収量調査、試食検討の結果を比較。品種の検討をすすめました。

和田」前広場で「2023秋まつり農業機械・自動車大展示商談会」を開催し、約900人が来場しました。農業機械は家庭菜園用から大型機種まで、自動車は軽トラックから乗用車までを取りそろえたほか、奉仕品や朝採り野菜、農業資材、ガス器具なども展示販売。また、融資相談やVR事故体験、安全取扱講習による農作業事故防止の啓発も行いました。



会場は多くの人にぎわった

今期最後の商談会

10月20日と21日の2日間、「あぐり資材センター

和田」前広場で「2023秋まつり農業機械・自動

車大展示商談会」を開催し、約900人が来場しま

した。

農業機械は家庭菜園用から大型機種まで、自動

車は軽トラックから乗用車まで

まで

を

取りそろえたほか、

奉仕品や朝採り野菜、農業

資材、ガス器具なども展示

販売。また、融資相談や

VR事故体験、安全取扱講

習による農作業事故防止

の啓発も行いました。

ハイラングゴルフ大会を開催

10月5日、組合員の健康・体力づくりと支所間を
こえた交流を目的に「第9回JA松本ハイラングゴ
ルフ大会」をあづみ野
カントリークラブで
開催し、162人が
参加しました。団体
戦では朝日支所が優
勝、塩尻支所が準優
勝、波田支所が第3
位。個人戦では丸山
敏郎さんが優勝、平
林秀一さんが準優勝、
小出晃永さんが第3
位に輝きました。



交流しながら、マレットゴルフを楽しんだ



秋晴れのなか、ゴルフを楽しむ参加者

スポーツを通じて交流を

10月17日、20日の2日間にわたりて「JA松本ハイラングゴルフ大会」を開催しました。17日の冠着会場には27人、20日の信州スカイパーク会場には89人の選手が参加。参加者は3~4人のグループに分かれ、秋晴れのなか、会話を楽しみながらプレーに汗を流しました。

即売会で生産者と消費者をつなぐ

明科支所と生坂支所、ぶどう部会川手支部は10月1日、「ファーマーズガーデンあかしなで」「山清路ぶどう」の即売会を開催。シャインマスカットや巨峰、ピオーネ、黄華がずらりとならび、開店前から多くの買い物客が訪れ、列をつくりました。会話を弾ませながら買い物を楽しめ、用意したぶどう45ケースは直前に完売しました。



会話を楽しみながらぶどうを品さだめる買い物客

おいしいソースが完成！

女性部今井支部は10月11日、今井支所で野菜ソースづくりを行い、部員11人が参加しました。部員が育てた野菜のほか、3種類のりんごやなしなど今井地区のくだものをふんだんに使用。部員同士会話を弾ませながら協力して手際よく作業をすすめ、じっくり煮込んだおいしいソースが大鍋いっぱいに完成しました。



協力してソースづくりを行った

地元農産物をPR

女性部神林支部は10月15日、松本山雅のホーム戦にあわせてアルワインの広場で「軽トラ野菜マルシェ」を開催しました。ぶどうやりんご、なし、ズッキニー、ブロッコリーといった新鮮な農産物のほか、パブリカとセルリーを使ったおやきなどを販売。会場に訪れた人たちに地産地消を呼びかけながら、おいしい地元の農産物をPRしました。



多くの人が新鮮な農産物を買い求めた



女性通信員からの話題

山形村では9月30日と10月1日に大池諏訪神社祭典を4年ぶりに開催しました。地区的小学生が「祭りばやし等保存会」から学んだ祭りばやしの演奏や舞が披露されたほか、たくさんの露店が出店し、家族連れなど100人以上が集まつてにぎわいました。



念入りに打ち合わせ

宵祭りを照らす提灯



女性部松本支部と松本支所くじらの専門委員会は10月5日、28日に開催する松本支所のJAまつりにむけて会議を行いました。「野菜当てクイズ」や「コースポーツコーナー」など、主催するブースの担当者を決定。4年ぶりの開催と合併後初のJAまつりに備え、準備をすすめました。



収穫をよろこぶ園児

女性通信員 松本 盛りあがよー!・松本支所JAまつり

朝日支所は支所協同活動の一環として、あさひ保育園の園児30人とジャガイモ掘りを行いました。春先に園児と種イモを植えつけたもの。当時はJA職員や女性部朝日支部の部員が指導し、園児たちは1人1つずつバケツを持ち、いっぱいになるまで掘り取りを楽しみました。

JAまつりにむけて会議を行いました。JA担当者を決定。4年ぶりの開催と合併後初のJAまつりに備え、準備をすすめました。



古布を裁断中

女性通信員 朝日 たくさんとれたよ

朝日支所はJAまつりにむけて会議を行いました。「野菜当てクイズ」や「コース

直売所のほか、同町の「こばやし農園」を視察。地域の特色を生かした活動について学びを深めました。



視察の合間に買い物を楽しむ

女性通信員 麻績 工房に清拭用布づくり

会筑北支部は、あぐり資材センター筑北の会議室で清拭用布の裁断を行い、14人が参加しました。女性部組合員から寄付された古布を裁断し、清拭用布を作成。完成したものは筑北

で親子25人が稻刈りを行いました。参加者がカレーに使う材料を育てる活動の一環で、うるち米ともち米を栽培してきました。



青空の下収穫

JAまつりにむけて会議を行いました。JA担当者を決定。4年ぶりの開催と合併後初のJAまつりに備え、準備をすすめました。



大量のコンコードをじっくり煮詰めた

女性通信員 里山辺 おいしいジャムのできるがり

女性部里山辺支部は9月19日、女性部中山加工所で「コンコードジャムづくり」を行いました。部員10人が協力し、大釜で山辺産の「コンコード100キロを数時間煮詰めて完成。

山辺産のぶどうはとても甘く、少ない砂糖でも甘くおいしいジャムができあがりました。



睡眠と健康について学んだ

女性通信員 山形 大池諏訪神社祭典4年ぶり

山形村では9月30日と10月1日に大池諏訪神社祭典を4年ぶりに開催しました。地区的小学生が「祭りばやし等保存会」から学んだ祭りばやしの演奏や舞が披露されたほか、たくさんの露店が

女性通信員 本郷 農業や女性活動に関する先進地を視察

女性部本郷支部と松本市農村女性協議会、松本市食生活改善推進協議会は10月10日、地域の女性活動推進のための合同企画として、視察研修を行いました。JA中野市や小布施町の農産物直売所のほか、同町の「こばやし農園」を視察。地域の特色を生かした活動について学びを深めました。



女性通信員 里山辺 親子で稻刈り

9月9日、里山辺在住の小学生までの親子25人が稻刈りを行いました。参加者がカレーに使う材料を育てる活動の一環で、うるち米ともち米を栽培してきました。

女性部四賀支部と四賀支所くらの専門委員会は9月2日、4年ぶりの研修旅行を行い、17人が参加。愛知県の東洋綿業(株)本社ショールームで睡眠と健康について学んだほか、ランチやメロン狩りを楽しみながら会話も弾み、参加者同士で交流を深めました。



女性通信員 四賀 研修旅行で交流深める

女性部四賀支部と四賀支所くらの専門委員会は9月2日、4年ぶりの研修旅行を行い、17人が参加。愛知県の東洋綿業(株)本社ショールームで睡眠と健康について学んだほか、ランチやメロン狩りを楽しみながら会話も弾み、参加者同士で交流を深めました。

睡眠と健康について学んだ



農政運動のあゆみ

食料・農業・農村基本法改正へ

政府は、昨今のわが国の農業をめぐる大きな情勢変化に対応し、食料安全保障を強化するため、1999年の制定以来初となる食料農業・農村基本法の改正および関係施策の具体化にむけた検討をすすめています。具体的には、行程表の策定、基本法・関連法などの改正にむけた検討を行っており、来年の通常国会のなかで基本法改正法案審議が行われる予定です。

わが国の農政は、いままさに、大きな転換点を迎えており、将来を見通した基本農政の確立をはかるとともに、経済対策・補正予算を含め、万全な予算の確保が不可欠です。JAグループは、持続可能な農業・農村の実現にむけ、こうした内容を力強く政府に求めています。同時に、将来にわたる食料安全保障の強化にむけ、組織討議を行いながら、11月10日に「基本法改正にむけた長野県集会」、13日に「基本農政確立全国大会」を開催し、食料安全保障の強化や、再生産に配慮した適正な価格形成の実現と国民理解の醸成・行動変容などについて、国会議員へしっかりと要請を行つてまいります。来月の農政運動のあゆみでは、11月に行われる集会と大会の内容を報告します。

福祉だより

敬老会で長寿祝いとバレー大会開催

ゆめの里今井では、9月15日に敬老会を行いました。今年は米寿の方が一人いらしたので、施設に入居をされているみなさんと職員でお祝いをしました。お祝いを受けた方からは「元気になつて家の草取りがしたいです」と今後の抱負を話していました。

その後、敬老会のアト



ラクションとして【ユーフォート对抗風船バレー大会】を開催しました。体に痛みなどがあり思うように体が動かない方も大勢いらっしゃいますが、声援を送ったり、痛みを忘れて夢中で風船を打ち返したりと張り切つて参加し、大会は大盛りあがりでした。試合後、「またやりたいねー」などの声をたくさんいただきました。

コロナの感染症による行動制限が解除されて数ヶ月が経過し、ご家族ご友人などの面会や入居者同士のご近所づきあいもだんだん増え、徐々にコロナ前の暮らしが戻ってきています。当施設では自分のペースで自分らしく暮らすこと目標としており、わたしたち職員は入居者のみなさんの生活のお手伝い役として介護に携わり、支援していきたいと思います。

みなさん、ぜひ施設に足を運んでくださいね。お待ちしております。

JAIいしのまき通信

姉妹JA「JAいしのまき」からの旬な情報をお届け!



「待たせない」をモットーに25年

利用者との信頼で気づいた桃生カントリー

宮城県石巻市桃生町のJA桃生カントリーエレベーター(CE)が、今年で稼働25年を迎えました。1998年に宮城県内26番目の施設として初稼働しましたが、当時の県内のCE稼働率は全国ワースト3に数えられるほどCE建設は大変厳しい環境下にありました。

そうしたなかで、同CEは自然の風を利用し乾燥させる累積攪拌(かくはん)混合方式を採用。3年目で稼働率100%を達成し、以後安定したCE施設運営を実現しました。15年度には最高峰の農林水産大臣賞を県内で初めて受賞しました。

オープン当時、CE主任オペレータだった佐々木栄光さんは「生産組織や利用者の理解と協力が実り、日本一の施設運営を確立することができたことは誇らしく思う」と振り返ります。

今年の秋も利用者とJAの信頼のもと「待つこともなく」順調に荷受け作業がすすめられており、JAは、これからも全国の模範となれるCE運営を継続して行く方針です。



桃生町の中心に立つ桃生CE(愛称:桃米館)

色褪せない彩りを

山辺・薄町 矢ヶ崎 和代さん



教室に通いはじめて数ヶ月後、先生から展示会への出展をすすめられ、「友人と合作に挑戦してみよう」と決意。作品づくりに打ち込みました。「つくるときは一人だけど最後は友人のつくった作品と合わせて完成するから、お互いに写真を撮って何度もくり合わせしながら作業したよ。制作にかかるた2カ月半はあつという間で、完成したときは友人と2人でよろこびを分かち合ったよ」と話します。

展示会終了後、作品は一度それぞれの自宅で飾っていますが、「2つそろって1つの作品だから、2人の共通の友人にサプライズでプレゼントしたんだ。今まで友人宅のリビングを彩っているよ」と笑顔です。「アメリカンフラワーを通じてたくさんの仲間や作品と出会い、貴重な時間を過ごすことができた。これからも仲間との絆を大切にしながら新たな趣味にもチャレンジしていくね」と目を輝かせます。

「なにも色が無かったワイヤーに鮮やかな色がのつていく、そのときが最高の瞬間だね」と作品を見つめながら笑顔で語る矢ヶ崎さん。10年ほど前、定年退職をきっかけに、友人と松本市の公民館で行っている生花教室に参加。通ううちに、興味を持ちました。参加者のなかにアメリカンフラワーの先生がいることを知り、作品を見た瞬間「とてもきれい。わたしも習いたい」と思い、生花教室のあとに教室を開講してもううことになりました。「花びらの形に曲げたワイヤーを鮮やかなデイツブ液に浸して、タイミングよく引き上げてつくりていく。引き上げるタイミングが早いと膜を張ってくれないし、遅すぎると透明感が薄れてしまうからはじめたばかりのころは苦労したよ」と当時を振り返ります。



客間に彩る作品の数々

ハイランドキッズ

島内・高松

高山 紘輝くん (10歳)

晴輝くん (8歳)

奈那ちゃん (5歳)

(父)雅詩さん

(母)麻美さん

おじいちゃんの畑をお手伝いしているんだ。今年はジャガイモやダイコンを植えたよ。できた野菜を家族みんなで食べるのが楽しみなんだ!



サッカーや
なわとびが
好きだよ。
ゲームも
得意なんだ!

かわいいものや
おおなわとびで
遊ぶのが大好き!

サッカーが
大好きなんだ。
リフティングや
シュート練習を
がんばっているよ。

家族からひと言 兄弟仲よく、元気に育ってね。

みんなの声

■ 稲刈りが始まり、忙しい日々を過ごしています。

(三辺／宮坂裕子さん)

■ 今年の夏は、あまりの暑さにいままで食べたことがないほど、すいかを食べました。

(本所／竹内美幸さん)

■ 今年の夏は暑かったので、食欲がないときナガイモをよく食べ、助かりました。

(広丘／キヨちゃん)

■ 9月24日は地区の御柱祭でした。コロナ明けのお祭りは、迫力いっぱい、みんなで楽しむことができました。

(島立／モーヴァルトさん)

■ 季節外れの暑さのなか、稻刈り、脱穀と汗だくで水分ばかりとっています。今までこんなに過度に水分摂取したことがない異常な暑さでした。

(麻績／SORAさん)

■ 北葛岳、蓮華岳、針の木峠を歩きました。むしろ見えた新越山荘に行きました。いままでこんなに過度に予約を入れました。楽しみです。

(明科／小山妙子さん)

■ 猛暑の影響か、わが家の玄関の壁にハチが留まつて避暑をしています。巣はつくらず、ただ休んでいます。ですが、涼しくなってきたので、そろそろ移動願います！

(明科／内川さつきさん)

■ 店頭にならぶ、どうも品種が多く、見た目もよく、生産者の苦労が伝わります。県内ではクマの被害、他県では盗難にあなど生産者のみなさんのお悔い気持ち、お察します。

(笛賀／三村富美江さん)

令和5年猛暑・干ばつ被害にあわれた農業者のみなさまへ

本年7月からの連日の記録的な猛暑・干ばつにより被害を受けられたみなさまへ、心よりお見舞い申し上げます。

JJA松本ハイランドでは、被害による農業経営の負担を軽減、復旧に役立てていただくために農業資金をお借入れいただく際の金利を負担いたします。

資金の概要

貸付金額 500万円以内(資金使途の範囲内)

貸付期間 最長5年

貸付金利 0%(別途保証料が必要となります)

※別途農業被害認定等が必要となります。

お問い合わせ 最寄りの支所窓口までお問い合わせください。



コンロの買い替えを検討しています。IHコンロは、お鍋の温度が高くなり過ぎると消火するので安全だと聞きますが、ガスコンロにはどんな安全機能がありますか？



最近のガスコンロ(テーブルビルトイン)は「Siセンサーワン」(Siセンサー)と呼ばれて、すべてのバーナーに温度センサーと立ち消え安全装置がついています。さらに「調理油加熱防止装置」、「消し忘れ消火機能」、「早切れ防止機能」や便利機能として「自動炊飯機能」、「油温度調節機能」などもあり、安全で便利なコンロになっています。

立ち消え安全装置

もしものときにガスを自動的にストップ！



詳しくは各LPガスセンター・販売所へお問い合わせください。

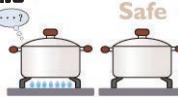
調理油加熱防止装置

鍋底の異常な加熱を検知し自動消火



コンロ・グリル消し忘れ

消火機能



ゆめピーちゃん
一問一答
Vol.14

質問をお待ち
しています

JJAに対して疑問に思っていること、知りたいことなどみなさまからの質問にゆめピーちゃんがお答えします。左記プレゼント
クイズの宛先へご質問や疑問などをお知らせください。





山形支所

山形支所の管轄は山形村全域で、農業が村の基幹産業であることから地域・行政との繋がりが深い支所です。根菜共選所や農機センターも併設されているため職員数も多く70人程が所属しており、支所を訪れる組合員から大変気さくに声をかけていただいている。猛暑や異常気象で営農・日常生活に大変な面もありますが、これからも生産者・利用者のみなさんへの励みになるような対応を心がけてまいります。



根菜類の選別と保管を担う根菜共選所

今月の支所紹介



支所紹介
動画QR

プレゼントクイズ

クイズに答えてプレゼントをもらおう!

問題 JA松本ハイランド助け合いネットワーク ●●●●の会 会員募集!

●に入ることばを答えてね。



ヒントはヒントは3ページ!

今月のプレゼント

まごころ商品券

(3,000円分)を1名様にプレゼント



390-8555

(
住
所
不
要)

J A
「み
ん
な
の
声
」
係

- クイズの答え
- 住所・氏名・年齢
職業・電話番号
- 身近なエピソード
イラストなど
- 本誌・JAへのご意見
ご要望、参考になった
・ならなかつた
コーナーなど

みんなさんの声を
ください
ひと言添えて

■10月号のクイズの答え つきあかり

■9月号の当選者

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

■応募の締切 令和5年12月8日(金) 消印有効

Eメールでもお気軽にどうぞ。kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

お便りをお待ちしています!

身近なエピソード、地域の情報、イラスト、短歌・俳句、赤ちゃん・ペットの写真など、どしどしあ寄せください。また広報誌各コーナーへのご質問やご感想などもお寄せください。

※作品・写真は返却できません。お便りは、誌面に掲載する場合があります。

※応募で記載された個人情報は「みんなの声」への掲載、プレゼントの抽選・当選者発表以外には利用いたしません。

わたしたちのJA

理事会だより

■協議事項

- ①令和5年度第3四半期決算方針
- ②定款第57条第1項第19号の規定に基づく説明書類の縦覧
- ③福祉事業の廃止と譲渡
- ④10月支所別総代会の意見に対する回答
- ⑤令和5年度凍霜害対策資金融資要項の制定

令和5年10月30日・グリンパル 西館

■報告事項

- ①コンプライアンス委員会の協議結果
- ②コンプライアンスプログラムの取組状況
- ③固定化債権回収状況
- ④9月末事業実績・決算結果
- ⑤協同活動みらい塾 役員との合同講座
- ⑥職員の懲戒処分
- ⑦余裕金の運用状況および次月余裕金運用計画
- ⑧JA共済連・劣後債の購入
- ⑨営農生活くるま座集会の開催
- ⑩長野県LPガス価格高騰対策事業の実施

監事会だより 令和5年10月20日・グリンパル 東館

■協議事項

- ①令和5年度第2四半期監事監査まとめ
- ②令和5年度第3四半期監事監査
- ③常勤理事との意見交換会

■報告事項

- ①県常例検査検出事項
- ②令和5年度上期常勤監事監査指摘事項概要
- ③令和5年度上期内部監査指摘事項概要
- ④令和5年度みのり監査法人監査計画
- ⑤みのり監査法人期中I監査結果および期中II監査の受入
- ⑥常勤監事報告

JAの状況 令和5年9月末現在

正組合員数	23,811人	貸出金	925億円
准組合員数	16,425人	農産物販売高	115億4千万円
貯金	4,026億6千万円	購買品利用高	78億5千万円

JJAインフォメーション

フォトコンテスト2023

締め切り間近!!

「JA松本ハイランドの四季」をテーマとして写真を募集しています。みなさまのご応募お待ちしております。詳細はこちらのQR、または各支所のチラシからご確認ください。



部門 人物部門:人物を主な被写体とした写真で、旬の食や農を楽しんでいるもの。さまざまな世代や地域の交流がしているようすをとらえ、季節感のあるもの。

自然部門:風景を主な被写体とした写真で、季節感があるもの。

農畜産物部門:農畜産物を主な被写体とした写真で、新鮮な農産物または、農畜産物を料理したもの。

入選作品 部門ごと7点(グランプリ1点、準グランプリ1点、審査員特別賞1点、組合長賞1点、入賞3点)

入選賞品 まごころ商品券、農産物詰め合わせ

募集期間 令和5年11月30日(木)まで(当日必着)

応募方法 データ JPG形式3MB以上、現像された写真(カラー六つ切り、A4サイズ)

提出方法 WEBフォーム・SNSへの投稿・組合員文化広報課または最寄りの支所への持ち込み、郵送



JJAファーム今井だより

JA資材店舗CS甲子園2023準優勝

10月13日に全国のJA資材店舗を対象に行われた「JA資材店舗CS甲子園2023表彰大会」で

JJAファーム今井が「大型陳列部門準優勝」を受賞しました!

今後もみなさまにより一層ご満足いただけるよう、スタッフ一同精進してまいります。



お問い合わせ JAファーム今井 ☎59-1088

営業時間 8:45~17:00(無休)



女性部軽ットラ市 最終日

毎週土曜日に開催していた軽ットラ市が今年度の最終日を迎えます。採りたて新鮮で安全・安心な野菜が大集結! お買い上げいただいた方へりんごをプレゼントします。ぜひお立ち寄りください。

日時 11月25日(土) 14:00~(売り切れ次第終了)

会場 グリンパル駐車場

お問い合わせ 総務企画部 組合員文化広報課 ☎26-2301

イベント情報 お知らせ 耳より情報



山辺ワイナリーだより

「山辺ヌーヴォー」11月1日新発売!!

今年は、ぶどうの当たり年!糖度が高く山辺ワイナリーらしいフレッシュ&フルーティーな味わいが楽しめます。

ひと味違う新酒をぜひご賞味ください。



**ナイヤガラ甘口・ナイヤガラ辛口・デラウェア甘口
コンコード甘口・コンコード辛口(新発売!)**

価格 各1,450円(税込)

お問い合わせ 山辺ワイナリー ☎32-3644



JAでNISAをはじめませんか

JAでNISAをはじめとする資産形成・運用のご相談をされた方にもれなくプレゼント!!詳しくは各支所窓口まで。



なくなり次第終了となります。

©よりぞう © kanahei / TXCOM

※画像はイメージです。



緊急連絡先

市外局番は全て0263となります

■自動車共済事故受付(24時間・365日)
☎ 0120-258931

■プロパンガス(24時間対応)
☎ 26-3015

■葬儀(24時間受付)
JA虹のホール 芳川:☎ 85-0022
岡田:☎ 45-0700

事前相談会
各ホールで
随時受付中
はた:☎ 92-3414
筑北:☎ 67-1155

塩尻地区葬祭直通携帯:090-4833-5040

■CDカード(キャッシュカード)
夜間・休日事故受付
☎ 0120-024040

■JAカード(クレジットカード)事故受付
☎ 0120-159674(24時間対応)

■ENEOSカード(クレジットカード)
紛失・盗難受付(24時間・365日)
TS3(トヨタファイナンス)
☎ 052-239-2811

くらしの連絡先

灯油の定期配送

中西部配送基地	☎ 47-0105
東部配送基地	☎ 36-5206
四賀・川手配送基地	☎ 64-4560
筑北配送基地	☎ 66-3939
朝日配送基地	☎ 99-2018
塩尻配送基地	☎ 52-0346

料理の注文

支所営農生活課

■JAまごころ宅配の注文変更・休止など
生活購買センター
☎ 0120-157118

■塩尻支所くらしのセンター
(塩尻地区葬儀含む) ☎ 53-5350

■家電製品の注文・修理
LPガス住設課 ☎ 26-3015

CATV テレビ松本

毎日
放送中!! JAお知らせ番組(15分)
「JA松本ハイランド情報」

6:45, 7:30, 12:00, 18:30, 23:30

*変更となる場合があります

JAのホットな話題をお茶の間に!

JA企画番組「JAグリーンタイム」
毎月第一週(日を除き毎日放送・各15分)
*変更となる場合があります

9:30, 13:30, 18:30, 22:30

編集畠から

今年は4年ぶりにJAまつりが復活しました。
10月下旬より管内各地で順次開催中です。
旬の農産物や各種イベントをご用意しました
ので、まだこれからご来場いただくみなさん
にも楽しんでいただければ幸いです。〔数〕

JAカレンダー

11月17日~12月17日

*新型コロナウイルスの感染状況により、中止・延期とさせていただく場合があります。

■くらしを応援! みんなの相談会

11	17日(金)	年金相談会(四賀支所、9:30~15:30)
	21日(火)	年金相談会(山辺支所、9:30~15:30)
	22日(水)	土地建物相談会(グリンパル東館1階、13:30~16:30、要予約)
12	28日(火)	年金相談会(中山寿支所、9:30~15:30)
	7日(木)	年金相談会(北小野地域交流センター、9:30~15:30)
	13日(水)	土地建物相談会(広丘支所、13:30~16:30、要予約)

お問い合わせ 土地建物相談会は資産相談課 ☎ 88-1314
年金・相続相談は総合相談センターライフサポートプラザ ☎ 46-1562
年金相談会は各支所金融共済課(年金相談会へ出席される場合は事前にご予約ください)

■お気軽に越しください! JAおすすめイベント

11	11日(土)	秋の味覚大市(ファーマーズガーデンやまがた、~19日)※13日は店休日
	18日(土)	秋の味覚大市(ファーマーズガーデンうちだ、ファーマーズガーデンあかしな、~19日)
	23日(木)	秋の味覚大市(新鮮市場ききょう)

■組合員組織・生産部会などの予定

11	28日(火)	野菜部会実績検討会
	4日(月)	稲作連絡協議会全体会議
	11日(月)	もも・なし部会実績検討会
	14日(木)	ぶどう部会実績検討会
	15日(金)	ライスセンター・水稻共同育苗施設連絡協議会合同全体会議

■廃プラ・不要農薬などの回収日程(廃プラの野外焼却は法律で禁止されています)

11	17日(金)	山形地区(山形支所資材庫前、9:00~11:00、不要農薬・空容器)
	21日(火)	波田地区(波田すいか共選所、9:00~11:30、農ビ・農ボリ・その他)
	22日(水)	朝日地区(朝日野菜集荷所および農機センター前、9:00~11:00、農ビ・農ボリ・その他) 朝日地区(朝日営農センター資材倉庫前、9:00~11:00、不要農薬・空容器)
	28日(火)	女鳥羽地区(女鳥羽支所、9:00~10:30、農ビ・農ボリ・その他)
12	4日(月)	波田地区(波田すいか共選所、9:00~11:00、不要農薬・空容器)
	6日(水)	今井地区(今井エンターローリー、9:30~11:00、農ビ・農ボリ・その他) 今井地区(今井エンターローリー、13:30~15:30、不要農薬・空容器)
	7日(木)	笛賀地区(笛賀低温倉庫、9:30~11:30、農ビ・農ボリ・その他) 笛賀地区(笛賀低温倉庫、13:30~15:30、不要農薬・空容器)
	9日(土)	島内・島立地区(島内ライスセンター、9:00~11:00、不要農薬・空容器)
	11日(月)	中山寿・芳川地区(芳川支所、9:00~11:00、農ビ・農ボリ・その他)
	12日(火)	女鳥羽地区(女鳥羽支所、9:00~10:30、不要農薬・空容器)
	14日(木)	山形地区(波田すいか共選所、9:00~11:00、農ビ・農ボリ・その他) 和田地区(あぐり資材センター和田、9:30~11:30、農ビ・農ボリ・その他)
	15日(金)	和田地区(あぐり資材センター和田、13:30~15:30、不要農薬・空容器)

JA共済が首都圏での学生生活を応援! みすゞ21学生入居者募集中

お申し込みは
お早めに!

組合員子弟で長期共済に加入している、令和6年度の新入学生
(大学・短大・専門学校生)を対象に、東京都杉並区久我山にある
学生寮の入居者を募集しています。プライバシーの保たれた快
適なワンルームマンションタイプ。管理人常駐でオートロックの
安心な学生会館です。

賃料 室料 59,000円、共益費 8,000円(月額)

お問い合わせ 各支所金融共済課または共済部 ☎ 27-8181





旬・感 クッキング



ホウレンソウの豚ばらロール

材料(2人分)

ホウレンソウ——100g
豚ばら肉(うす切り)——200g
サラダ油——大さじ $\frac{1}{2}$
塩こしょう——少々
小麦粉——少々
エーコーブ ほめられ酢—— $\frac{1}{2}$ カップ

つくり方

- ①ホウレンソウはさっとゆで、粗熱をとる。しっかりと水気を絞り、茎と葉に切り分ける。
- ②豚ばら肉を少し重ねてならべ、塩こしょうと小麦粉をふる。
- ③②の手前から、ホウレンソウの茎、葉の順にならべる。手前からしっかりと巻き、表面に小麦粉をふる。
- ④フライパンにサラダ油を中火で熱し、③の巻き終わりを下にして入れる。全面に焼き色がついたら、ほめられ酢を加えてふたをし、5分ほど蒸し焼きにする。
- ⑤ふたをあけ、たれを煮からめたらできあがり。

今月の
レシピ提案者



ホウレンソウとぶなしめじ、油あげの風味あえ

材料(2人分)

ホウレンソウ—— $\frac{1}{2}$ 束
ぶなしめじ——50g
油あげ—— $\frac{1}{2}$ 枚
だいご味だしの素——大さじ1
すだち——1個

つくり方

- ①ホウレンソウは沸騰したお湯で1分ゆでて冷水にさらし、水気を絞ってから3cmの長さに切る。
- ②耐熱皿にぶなしめじをほぐし入れ、ラップをして600Wの電子レンジで1分30秒加熱し、そのまま冷ます。
- ③油あげはグリル(またはフライパン)で薄く色づくまで焼き、1cm幅に切る。
- ④ボウルに①~③を入れ、だいご味だしの素を加えてあえる。
- ⑤器に盛り、すだちを絞る。

つくり方動画



ホウレンソウの主な栄養素と効果

緑黄色野菜のなかでも特に栄養価が高く、β-カロテンやビタミン、葉酸、鉄などを含む。特に冬採りのものはビタミンCが豊富で、夏採りのものと比べると約3倍多く含まれる。貧血予防のほか、免疫力の向上、美肌効果などが期待できる。



女鳥羽・浅間温泉 深井 静子さん

副菜になりがちなホウレンソウも、豚ばら肉で巻くだけで簡単にメインのおかずになりますよ。しっかりと焼き色をつけるのがおすすめです。あえものは、あともう一品ほしいときにサッとつくれるのでぜひ試してみてくださいね。ほめられ酢やだいご味はご家庭にある酢やめんつゆでも代用できます。

 松本ハイランド農業協同組合

〒390-8555 長野県松本市南松本1-2-16 TEL.0263-26-1400 FAX.0263-27-6621
<https://www.ja-m.iijan.or.jp/> kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

国産農産物を大切に! スマートフォンで
アクセス

